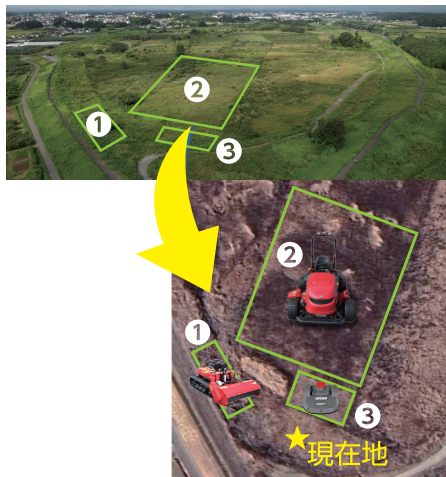


# 遊水地内の適正な維持管理(除草)を目的とした実証実験

**概要** ○遊水地内の効果的かつ適正な維持管理(除草)を目的とした実証実験を東北地方整備局福島河川国道事務所が共同で実施。  
○実証実験では浜尾遊水地をフィールドに無人式除草機械等による除草を実施予定。

## 実証実験対象場所について

### 実証実験場所



### 対象草丈



## 対象機種について

### 1 リモコン小型ハンマーナイフモア SH950RC

**ハンマーナイフ方式採用**  
刈取り方式: ハンマーナイフモア

**軽トラックに積載可能**  
重量340kg、軽トラックや商用バン等でも運搬が可能。  
※軽トラックの最大積載量は350kg

**低重心、最大45°の法面に対応**  
最大対応傾斜角45°。危険な環境でも安全に作業が行える。

**操作性に優れたリモコン傾斜角・エラー発生等を手元液晶画面で表示**

### 2 自動除草機 SG250iG

**設定した経路どおりに無人で正確な刈り込み作業を実現**

- 安全確保必須
- 有人作業にも対応
- 複数の経路設定が可能
- ゴルフ場1ホールでの走行経路と実際の誤差は全体の約80%が±2cm以内
- 傾斜25度

**ディーゼルエンジン搭載で広い面積の除草作業が可能**

- 一回の作業時間：約4時間

**作業開始・停止・エラー表示は、スマホで対応**

- 車両の現在地点や進捗率、終了予定時間も把握できます

**カメラと接触センサーによる安全装備完備**

- 障害物検知すると、減速・停止します

**動作システムイメージ**

位置情報: GPS衛星, GPS衛星, GPS衛星

位置情報: 国土地理院 国家基準点, 配信サーバ, Internet, ドコモ基準点

位置情報: GPSユニット + 簡易無線機 + 携帯電話機

SIM通信: スマホで操作

導入作業: コースの測量, 走行経路の作成

### 3 電動除草機 電動ロボモア

**昼夜問わず、無人・自動で管理できるから緑地の維持管理に最適**

- 設定した領域内で作業し続け、短い芝を維持
- 刈り取った草の回収は不要

この領域を作業させる 領域内で自動走行(ランダム)

従来のロボットモア

- 伸びてから刈る
- 刈る部分が大きい
- 伸びる部分が小さい
- 伸びる部分が大きい
- 刈る部分が小さい

**自動充電対応**

- バッテリー残量が少なくなると自動的に充電ステーションへ移動
- 動力はリチウムイオンバッテリー
- 走行・刈取り全て電動

バッテリー残量低下 自動的に充電

## 適応面積比較表

種別	刈払い機(肩掛け)	① リモコン小型ハンマーナイフモア <b>SH950RC</b>	② 自動除草機 <b>SG250iG</b>	③ 電動除草機 電動ロボモア
最大作業能力(時間当たり)	330m <sup>2</sup> /h	4,655m <sup>2</sup> /h	6,100m <sup>2</sup> /h	1,000m <sup>2</sup> /h
1日当りの最大作業能力(理論値)	7,920m <sup>2</sup> /日	111,720m <sup>2</sup> /日	146,400m <sup>2</sup> /日	24,000m <sup>2</sup> /日
作業者	1名	1名	なし	なし
対象除草丈	背丈程度	背丈程度	膝丈程度	10cm
燃料	ガソリン	ガソリン	軽油	電気(自動充電)